

第二葛西小学校応援団実施報告書

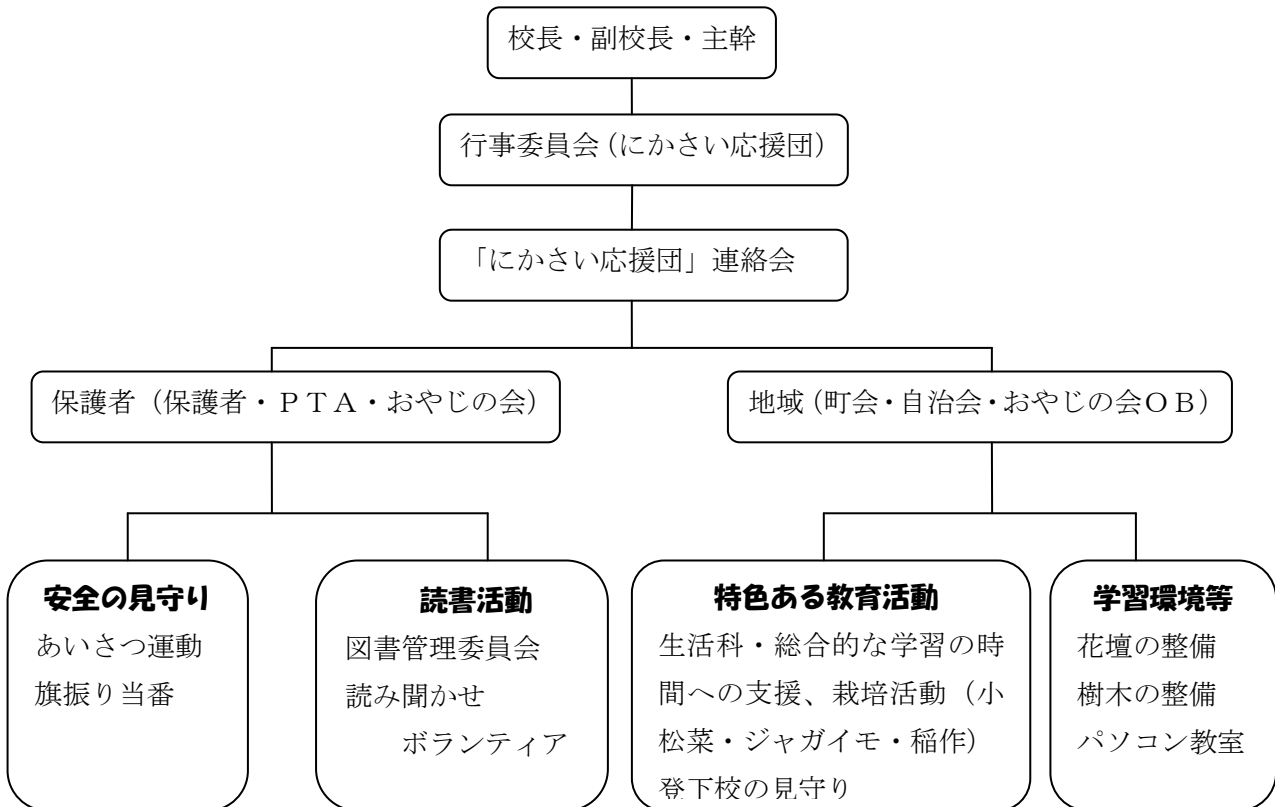
1 校長及び代表氏名

第二葛西小学校長 高橋 飛 秀
代表 五十嵐 英 男

2 今年度の活動内容 ※活動によっては、該当月からの継続活動になります。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	おそろ学級	専科・保健・他	学校行事・他
4月								すすすくスクールの連携	全校遠足見守り リサイクル回収 登下校の見守り
5月			学校のまわり探検 保護者	リサイクル集回収 保護者と一緒に	お米作り 保護者		親子調理 保護者	管楽器指導 東葛西中学校 外部指導員	地域清掃 保護者・地域
6月	公園探検サポート 保護者	町たんけん 保護者	自転車安全教室 安全マップ作り	水道キャラバン 水道局			動物とのふれあい 東京アート	鍵盤ハーモニカ 講話「歯について」 歯科校医	花壇ボランティア 保護者・地域
7月		ミニトマト栽培 保護者						パソコン教室 地域	
9月			小松菜作り 地域	昔の葛西の話 地域		体育大会朝練習 東葛西中学校			給食試食会 小松菜生産者 読書ボランティア
10月						戦争体験談 保護者・地域	動物とのふれあい 東京アート	生活リズム向上公開講座	給食試食会 開校80周年式典
11月				葛西ばやし 地域				葛西ばやし 地域	学芸会 保護者・地域
12月						小松菜づくり 地域 薬物乱用防止 教室 葛西警察	クリスマス コンサート 地域	学校保健委員会 学校医	二葛西まつり 保護者・地域
1月		小さいころの自分 保護者	のりづくり 保護者・地域				動物とのふれあい 東京アート		
2月		むかしあそび 地域 もうすぐ2年生 幼稚園		1/2成人式 保護者		卒業を祝うもちつき 保護者・地域			卒業を祝うもちつき 保護者・地域
3月						謝恩会・祝う会 保護者			

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

昨年度の課題を踏まえて活動計画全体の見直しを推進している。各教科や行事との関連性、各学年の系統性を踏まえながら、どのような活動が適切であるか、代表を中心に調査検討している。また、「にかさい応援団連絡会」にて、ねらいや活動内容などの共通理解を図ったり、意見を交換したりすることによって、様々な立場から実践について考えることができた。こうした実践を通じた「かかわり合い」の中で、子供たちはもちろん、子供と共に大人も大人同士も、学び合い、育ち合うことができた。

<課題>

学校、保護者、地域との関係をさらに密にし、よりよいにかさい応援団の活動を目指して、活動内容に関するアンケート調査を実施した。今後、それらをまとめていき、さまざまな意見を効果的に取り入れ、よりよい実践に向けて検討をしていく。

平成25年12月からは校舎が仮設から新校舎となる。さらに、平成26年7月には、校庭も完成して、新生二葛西小学校がスタートする。新しい校舎完成には、子供たちも大きな期待を寄せている。子供たちの期待に応えるためにも、これまで積み重ねてきた本校ならではの伝統的な活動を大切にしながらも、より良い教育活動に向けて、さらに工夫を重ねていきたい。

特に、『自分大好き 友達大好き 葛西大好き』という本校が目指すべき児童像の具現化を図るべく、学校や地域の環境、児童の学力向上、職員のサポート、学校と地域の連携を重点とし、意欲的な取り組みを推進していく。

5 コーディネータより

地域のボランティアによる体験学習の開催と、PTA・おやじの会による学校行事の支援を中心に活動しました。

体験学習では、児童たちが一生懸命に取り組む姿と、地域の方の熱意に感激しました。

また、パソコンによる資料の作成等を効率よく行えることを目的とし、団員が講師となり教職員対象にパソコン教室を開催しました。また、常時パソコン相談に応じることにしました。

今年度は、学校改築と開校80周年記念行事が重なり、例年行われている活動をすることに止まり、新たな活動を推し進めるにいたりませんでした。

平成25年度は、昨年実施した教職員へのアンケートをもとに、具体的活動に移行していく1年にしたいと思います。

6 学校長より

本校では、学校応援団を「にかさい応援団」と名付けてスタートさせて3年目になります。この「にかさい応援団」の活動は、保護者や地域の皆様と「子どもと一緒に育てる」ことを目指し、実践しています。

今、学校は、社会の変化と共に多くの課題を抱えています。学校にさえ行っていれば子供は育つ。という社会ではなくなりました。学校と保護者・地域が車の両輪となって確かなゴールに子供たちを導いていく必要があります。この一方の輪を力強く推進してくれるのが「にかさい応援団」です。新生二葛西小学校のさらなる発展を目指して、共に進んでいきたいと思っております。